

《歳 出》

[議会事務局 所管]

○議員報酬等に要する経費 (01010102) 155,347,418 円 (157,024,651 円) 決算書 P68

〈一財：155,347,418 円〉

(目的)

議員に付与された権限及び課せられた義務により、議会の権限である議決権、監視権、選挙権、自律権、意見表明権を行使するとともに、市民の期待や要求を市の政策に反映させるために要する経費等。

(内容)

議員報酬、期末手当、共济会負担金

- (1) 報酬 議長 452,000 円×12 月×1 人  
副議長 409,000 円×12 月×1 人  
議員 385,000 円×12 月×18 人
- (2) 期末手当の支給率 (6 月報酬×1.675 月分)×1.15 (加算率)  
(12 月報酬×1.675 月分)×1.15 (加算率)
- (3) 共济会負担金 (議員数 20 人《4.1 現在》×標準報酬月額 390,000 円×12 月  
×33.6/100)

(効果)

議会、執行機関が抑制・均衡のもとに、民主的で公正かつ円滑な行政運営を確保することができた。

○議会運営に要する経費 (01010103) 5,747,496 円 (5,696,453 円) 決算書 P68

〈一財：5,747,496 円〉

(目的)

円滑な議会運営のための経費。議会の活性化並びに地域社会の振興及び発展を目指し、住民ニーズに的確に応えるための調査研究に要する経費等。

(内容)

定例会等の反訳委託、会議録の作成、政務活動費の交付などの議会運営及び議員活動費。

- (1) 議員費用弁償 1,226,000 円  
定例会議4回 (R3年6・9・12月・R4年3月)、随時会議7回 (R3年4・5・6・8・10月、R4年1・2月)、全員協議会、委員会等
- (2) 会議録作成 各50部 441,672 円
  - ・R3年1月随時会議/3月定例会議/3月随時会議
  - ・R3年4月随時会議/5月随時会議/6月定例会議/6月随時会議
  - ・R3年8月随時会議/9月定例会議
  - ・R3年10月随時会議/12月定例会議
- (3) 委託料 (反訳) 563,640 円  
定例会議4回 (R3年6・9・12月・R4年3月)、随時会議7回 (R3年4・5・6・8・10月、R4年1・2月)、委員会  
委託料 (議場音響設備保守点検委託) 814,000 円
- (4) \*各市議会議長会 負担金・交付金
  - 全国市議会議長会負担金 421,000 円
  - 関東市議会議長会負担金 30,000 円
  - 茨城県市議会議長会負担金 110,000 円

茨城県西市議会議長会負担金 30,000円

＊委員会視察研修

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、視察研修を実施することができなかった。

(5) 政務活動費 1,558,582円

＊会派の調査研究活動・資料購入等

政友会(9人) 坂東市民の会(3人) 新風会(3人) 坂東市公明党(2人)  
市民政策クラブ(1人) 日本共産党(1人) 一人会派(1人)

(効果)

市民の自治意識の高揚を促し、公正かつ円滑な行政の推進を図ることができた。また、積極的に調査研究を行い先進的な考えを導入し、地方自治の課題研究に取り組むことにより、行政施策に対する認識が深まり、市民のための施策向上が図れた。

○議会広報に要する経費(01010104) 3,422,319円(3,489,880円) 決算書P70

〈一財:3,422,319円〉

(目的)

市議会だよりにより市民に市議会の情報を周知する。また、会議録検索システムによる自宅での会議録の閲覧や、インターネットでの議会中継を実施するなどの議会広報に要する経費。

(内容)

(1) 市議会だより 1,561,120円

16頁(A4判表裏カラー) 14,200部×1回

10頁(A4判表裏カラー) 14,200部×1回

8頁(A4判表裏カラー) 14,200部×2回

(2) 会議録検索システム用データ作成委託料 105,072円

(3) 会議録検索システム管理運用業務委託料 508,200円

(4) 議会映像インターネット配信業務委託料 1,247,400円

(効果)

市議会だよりの各戸配布、市のホームページからの会議録及び市議会だよりの検索・閲覧や、インターネットによる議会中継と録画配信により、市民に議会の情報を周知することができた。